



全国障害者スポーツ大会

合野口立身さんが鹿児島で全力プレー

全国障害者スポーツ大会(10月28日、鹿児島県)のフットソフトボール競技に、合野口立身さん(星野)が県代表チームのメンバーとして出場しました。



合野口立身さん (39歳・星野)

試合は1回戦で惜しくも和歌山県のチームに敗れましたが、チームは和気あいあいとした雰囲気、全力プレーで大会を楽しんだそうです。合野口さんは「負けてしまったが自分のポジションであるショートを守りは良くできたと思う。攻撃でヒットになる蹴りが出せるように、これからも練習していきたい」と笑顔を見せていました。

年末年始の休館のお知らせ

公民館は12月29日(金)～1月3日(水)まで休館します。 岡公民館 ☎65-8990

葛巻中学校が壮行会

全国中文祭を前に決意

12月9日、沖縄県浦添市で開催される全国中学校総合文化祭に岩手県代表として出場する葛巻中学校の2、3年生27人が11月20日、くずま～るで壮行会を行いました。

壮行会では、代表して12人の生徒が先輩から受け継いできた葛巻神楽の伝統の演目「鶏舞」を堂々と披露しました。村中愛優さん(3年)は「感謝を胸に、本番ではたくさんの人を感動させられるような発表をします」と力強く決意を述べました。鈴木重男町長は「町の歴史を飾るにふさわしい快挙です。練習の成果を全て出し切ってください」と激励し、本番を間近に控えた生徒たちは緊張感を高めていました。



息の合った演舞を披露する葛巻中学校の生徒たち

和太鼓体験教室

全身を使って伝統芸能を学ぶ

11月12日、文化庁が主催する子どもたちの伝統文化の広場づくり事業で、和太鼓体験教室がまき×まきホールで開催され、幼児や小学生6人が参加しました。

講師は雫石発祥の伝統芸能・舞踏団体の民舞細川会3代目、細川彩乃さん。細川さんは全身を使った振り付けを交えた太鼓の打ち方を指導。教室の最後に、子どもたちは法被などの衣装を着てステージで練習の成果を発表しました。向川原綺心さん(葛巻小4年)は「難しかったけど、最後に格好良く決められて良かった。太鼓を叩くのは体力を使うことを学んだ」と感想を話していました。



さまざまな姿勢で太鼓の打ち方を体験

江刈地区文化祭開催

体験や発表など文化多彩に

10月29日、第33回江刈地区文化祭(高宮一明実行委員長)が江刈農村センターで開催されました。

会場には地域住民が制作したさまざまな作品が展示され、小室好司江刈小学校長と大友一篤江刈中学校副校長の工作教室や、江刈中学校の生徒によるスポーツ輪投げなどの体験コーナーも来場者を楽しませていました。また、ステージでは歌や踊りなどの文化発表が行われ、出演者は日頃の活動の成果を発表していました。スイーツデコ体験に参加した上野櫻斗さん(五日市小2年)は「『メリークリスマス』という文字を選んで飾った。少し難しかったけどうまくできた」と話していました。



創作体験を楽しむ子どもたち

令和5年度「20歳のつどい」のお知らせ

令和5年度「20歳のつどい」を次のとおり開催します。対象者には個別に書面で案内いたしますのでご確認ください。

- ▶期日 令和6年1月8日(月・祝)午後2時
- ▶場所 複合庁舎くずま～る まき×まきホール
- ▶対象者
  - ①町内在住で令和5年度内に満20歳になる人
  - ②平成30年度に町内の中学校を卒業した人
  - ③令和3年度に葛巻高校を卒業したくずまき山村留学生

▶晴着のレンタルの費用などを助成します 「20歳のつどい」に出席する人には、晴着のレンタル料、着付け代、ヘアセット代を助成します。(対象経費の4/5、上限3万円)申請に必要な書類は「20歳のつどい」の案内に同封します。 岡まなび交流課 ☎65-8990



『星に願いを』 鈴木るりか 著

中学3年生の花実の母・真千子がひったくりの被害に遭う。事件の犯人が判明するが、予想外の結果に。そんなある日、見知らぬ女性から花実の祖母の訃報が届く。そして、その女性から祖母の日記を渡され…。



『なんとかなる本』 令丈ヒロ子 著 浮雲 宇一 絵

もう、どうしたらいいんだろ? そう思ったら、目の前に「なんとかなる本」というタイトルの本が落ちていた。気づけばそこは、本の樹が生えている不思議な図書館。しかも「コトバ使い」という女の子が現れて…。



『はなげ小学生』 すけたけしん 文 塚本 やすし 絵

たけしは嘘をつく鼻毛が伸びる小学生。伸ばしたくなくても、なぜかどんどん伸びてしまう。お母さんに「きょうは宿題のない日!」と言って家を飛び出したたけしの鼻毛は、どんどん伸びてしまい…。

●開館時間:午前8時30分～午後7時  
●休館日:年末年始

公民館 図書室から 本の紹介